

次期中間処理施設整備事業「地域振興策」に関する意見等

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業
地域振興策検討委員会 委員長 福川 裕一 様

意見

平成27年11月26日提出

委員名 渡邊 忠明

松崎地区から「次期中間処理施設整備事業」両委員会への速やかな参加のお願い

1. 本論に先立ち事務局への注意喚起

9月5日開催の建設候補地周辺住民意見交換会全文会議録は、11月11日付け発出で、早くに頂いておれば、標記の提案を9月の委員会に行うことができました。事務局が多忙なことは十分理解しておりますが、重要な情報の速やかな提供に努めて下さい。

2. 松崎地区の皆様には、速やかに「次期中間処理施設整備事業」両委員会に委員を派遣頂き、委員会において反対意見、疑問、地元の要望を率直にご発言頂き、その上で改めて松崎地区の当該事業に係るご意見をまとめられることが、地区にとっても稔り多く、私達委員もより適切な発言が可能となると拝察致します。その結果、両委員会の答申もよりの確に關係住民の意見が反映された適切なものとなると確信します。

そもそも、次期中間処理施設の用地選定過程は、中間処理施設のみならず、民間も含め、あらゆる施設選定において、次に述べるようにこれほど丁寧に住民意見を尊重したものはないと言って良いのではないのでしょうか。

なお、用地選定に係る委員会は、多様な価値感、立場の委員の間で多面的、多角的な意見が交わされ、想定より時間を要し、「結論が遅い」との外部のご意見もありました。

- (1) 委員は学識経験者のみならず、関係二市一町の多様な価値感を持ち、多様な社会経験を有する住民が公募で多数参加したこと。
- (2) 委員会の審議過程は、事務局提出資料も含め、すべての情報が公開され、委員以外の住民も、疑問の提示、意見の開陳は何時でも何の障害もなくされ、その内容は、委員全員が共有したこと。
- (3) 応募のあった候補地の比較評価は、募集条件を満たしているか確認した1次審査の後、2段階（2次審査・3次審査）に区分され、環境影響、日常生活・社会活動への影響、建設コスト・維持管理コストによる住民負担、何より候補地周辺住民の理解度及び協力の見込みなど考えるすべての観点を網羅し、全員参加で評価したこと。特に、住民の理解度及び協力の見込みは、学識経験者と公募住民のバランスをとりつつ委員が手分けをし、周辺住民の皆様の率直な意見をお聞きし、住民の皆様が意見を述べやすいよう委員の人数は絞ったため、不参加の委員は、意見をお聞きする様子はDVD等のリアル感のある記録を見て評価するという画期的手法も活用されました。

吉田地区の評価に当たっては、松崎地区の反対の強い意見は、各委員が的確に評価に反映したと存じます。少なくとも私は厳密に取り入れました。

なお、両委員会の参加を固辞されるほどの強い拒否のご意向であれば、用地選定の委員会にご意見をお寄せ頂ければ、順位が賛わったかどうかは断言はできませんが、各委員は、その重みは斟酌されたはずです。

なお、私は、環境庁発足前の昭和44年から環境行政に国、道県、本州四国連絡橋公団なる事業者と、いろいろな立場で携って参りました。行政が民意を問うこと等、考えられない時代から、関係住民、公害被害者との対話を尊重して参りました。また、全環境庁労働組合執行委員長として、公害被害者との対話を回避する国務大臣環境庁長官に自分の栄達は求めず抗議声明を数回公表（当然、マスメディアは報道）して参りました。かかる経験から今回の用地選定において住民意見の反映は、私は上記の通り評価致します。

- (4) (1)～(3)を踏まえ、各市・町議員からなる組合議会の議決を得て設置された用地選定に係る委員会の答申がなされ、各市・町の首長からなる管理者により候補地は決定されました。このように、通常の民主主義のルール以上に丁寧な手続きにより選定された候補地、吉田地区に係る両委員会への参加をいただけない、つまり第三者に分かりやすい理由がない状況、状態で参加を固辞されることは、単に私のみではなく、二市一町住民に広く理解されるものではないのではと危惧申し上げますことも合わせ

て、松崎地区の皆様にはご賢察頂きたいとお願い申し上げます。

なお、用地選定に係る委員会では公募住民の委員も含め、審議開始の早い段階から、「廃棄物中間処理施設は、クリーンな（無公害の）エネルギー源ともなる安全安心な都市施設」であるとの認識が共有され、議論が進められたこともご勘案頂きたく存じます。

是非、松崎地区からの速やかな委員の選出を願うものです。

3. 学識委員への要望

学識委員におかれましては、2.（1）～（3）の経過を再度ご確認の上、中立公平な立場から松崎地区住民と事務局による意見交換の間に入って頂き、大所高所からの仲介役をお願い致したく存じます。